

## 2021 年度修士論文・卒業論文題目一覧\*

### 社会学研究科社会学専攻修士論文題目

エスニック・マイノリティの若者の家族関係—フィリピン系ニューカマー第二世代の親子関係を中心に

益子 亜明

日本留学における〈困難と対処〉をめぐる社会学的研究—中国人学生の留学経路を中心に着目 邵 葛  
日本におけるメディアは米中対立をどのように報道しているのか—新型コロナ期間中の米中対立報道を例として

フ シャオジン

現代スピリチュアリティにとっての「真理」と「新自由主義的統治性」—当事者へのインタビュー調査から

栗栖 瑞季

中国におけるナショナリスティックなラップ音楽の受容—その可能性と限界

商 小舟

中華人民共和国における教育資源分配—大学入試制度変遷による「結果公平」と「機会均等」の矛盾と改善策

ゴ ショウエン

情緒構造の崩壊と家族主義の終焉—「社区在宅養老サービス」に関する考察

唐 小淇

個人的な経験から見る中国人の日本での美容整形

チョウ リンエ

2020 年アメリカ大統領選挙から見える米中関係の報道について—日本の新聞を題材に

黄 鑫

戦時上海の新聞メディアから見る日本の対中国宣伝—汪兆銘政府の対米英宣戦布告をめぐる報道宣伝を中心に

シュウ イショウ

日本における「反中感情」の高揚と在日新華僑のナショナル・アイデンティティ—若年層を対象として

閻 書普

中国の一人っ子世代の老親扶養意識からみる世代間関係—日中間を生きる家族の事例を中心に

寶 悦涵

中国 e スポーツ生放送における実況・解説「技法」に関する研究—エスノメソドロロジーの視点から

馬 飛

中国農村部における若い既婚女性のファミリー・アイデンティティの変容とジェンダー —20~30 代の女性を対象として

リュウ イガン

外国人留学生の就職活動における困難克服及び成功に関する研究—中国人文系留学生に注目して

パク エイレイ

ポストフェミニズムの視点から見るツイフェミ —環境型セクハラをめぐって

馬 孝玲

現代中国のミュージカル産業における政治的メッセージの受容—中国オリジナルミュージカルファンを事例に

坑 梓寧

中国における単位大院の葬儀—河北省廊坊市万莊鎮華興鎮区を事例に

譚 雅心

中国人女性の両立に影響する要因について分析—長時間労働と夫婦共同育児休暇制度を背景として

ソン カズイ

日中関係とステレオタイプに関する社会学的研究—20 代の若者を対象に

陳 澤豊

### 社会学科卒業論文題目

フリーランス労働者の実態と課題

深井 悠平

日本とアメリカの労働に対する考え方の違い

名知 春花

「捨てる」を考える—循環型社会実現のために—

濱野 祥吾

フリーランスの労使問題と施策について

大塚 郁哉

視聴媒体の多様化がテレビの「想像の共同体」に与える影響—2000年代と2010年代の女子大学生を比較して—

千坂 怜

まちづくりにおけるシビックプライドの意義と醸成

新本 悠花

新型コロナウイルスから見るコンサート需要の変化

小黒 典子

静岡市における都市の縮小と中山間地域の活性化に関する研究

望月 和陽

男性における非モテの病理

大野 航洋

他者と〈与え合う〉社会にどう近づくか—「相模原障害者施設殺傷事件」から考える—

堅田 麗紗

\*本題目一覧は、各自の提出届における表記をもとに、紀要編集者が、一覧として統一性を確保するため、校正を行っています。何卒ご理解のほど、お願いいたします。

都市生活が抱える課題と本当の豊かさへの可能性—  
ードデリバリーによる労働と消費の変化—

佐藤 虹太

教育格差と非認知能力が持つ可能性 神城 季央  
障がい者アートで社会のまなざしを変える

山本 実央

20年代の想像力とは—「シンエヴァ」と「竜そば」の  
批判的考察から見る

須原凜太郎

70歳現役時代における高齢労働者の理想と現実の乖  
離

丑山 彰

現代の若者における自己責任の受容とその影響—女子  
大学生へのインタビュー調査から—

尾田 彩菜

視聴者の認知過程から見る広告の需要 辻村 颯太  
介護業界の人手不足—介護事業者の施策を通しての検  
討—

石田 凌

後期近代社会における自己語りと生きづらさ—他者を  
知るための〈私〉の当事者研究—

木村 萌乃

規範からの逸脱はどのような意味を持つか—フリータ  
ー経験者のその後を事例に—

森 みなみ

日本社会における人種差別の不可視化プロセス—日本  
人の中国人イメージから分かること—

槇島 純佳

ひとり親家庭に対する家族イメージ—母子家庭・父子  
家庭を描いた映画の比較分析から—

山本菜恵子

高齢社会における地域活性の可能性と課題—日本版C  
CRC構想実現に向けて—

星野 光輝

大学生のキャラの使い分けによる社会関係の構築方法  
今牧 咲妃

金子明日香

若年層のSNS利用法  
マッチングアプリ利用経験と恋愛・結婚・ジェンダー観  
の関連—大学生に対するインタビュー調査から—

伊藤 歩美

働く女性のワークライフバランス—育児休業制度利用  
の観点から—

平野絵里香

日本型雇用システムの存続—日経225から読み解く今  
後の動向—

酒井 勇馬

楽天生命パーク宮城のボールパーク構想が地域に与え  
る影響

金川 大祐

同調圧力の根底と改善について—同調圧力に起きた変  
化と不変のもの—

細田 貴宏

都市型樹木葬批判—スピリチュアリティの興隆から見  
る葬送と消費—

片山 佑香

教育格差の学校外要因—子ども時代の経験と遺伝の観  
点から—

高橋 雄大

母親学歴からみる教育格差 山岸啓一郎  
里山の管理放置とその影響

山本 千尋

Twitterの投稿から見る、労働者の会社と働き方に対  
する意識

津川 健太

音楽と死生観の関連性 —歌詞から読み解く若者の思  
考の変遷—

兵藤 真実

郊外におけるアートと活動の場としての郊外の可能性  
—相模原の「パープルルーム予備校」を事例に—

外村 りの

グローバル人材育成時代の小学校英語教育

佐藤 瑠美

アイドルオタクにおける「オタク」カテゴリーの特徴  
森井 亮

森井 亮

商店街を結ぶ「いたばしプロレスリング」—ハッピーロ  
ード大山商店街に着目して—

城谷龍之介

コロナ禍において改めて考える大学の役割・意義—ポ  
ストコロナにおける大学の在り方について—

金井菜々子

「デジタル性犯罪」に関する韓国メディアの報道の仕  
方について

シム ヘソル

日本の「就活」市場における体育会の位置づけ—日本の  
労働市場の特徴を事例として—

弓削 真子

オンラインとオフラインの会話の違い—関係性に着目  
して—

杉山 奈央

大学生活の非対面化が大学生のアイデンティティに与  
えた影響—「コミュニケーション」の変化に着目したイ  
ンタビュー調査を通して—

柚木 心平

若者の友人関係—「承認」をめぐる中高生のコミュニケ  
ーション—

吉原 優人

SNSと承認欲求—現代日本人の承認欲求との向き合い  
方—

大島 奈緒

日本の「お笑い」文化における自虐表現の変遷—メディ  
ア分析の観点から—

忠平萌々子

私は沖縄人なのか、日本人なのか—沖縄的アイデンテ  
ィティの形成とゆらぎから見えてきたもの—

崎原ひかり

男性性の語られ方における「気持ち悪さ」とは何か

村上 芽唯

スポーツナショナリズムと日本 —人種をめぐる表象  
にみるルーツの分析—

今関 琢巳

上野公園のホームレスの現状—新型コロナウイルスの  
影響はいかに—

釣井 真志

主観的幸福感の規定要因について—JGSS2012 を用  
いた計量分析—

川添 覚都

「ハーフ」の子どもが公立学校で直面する困難—当事  
者へのインタビュー調査から—

菊地 真樹

発展途上国の教育問題—持続可能な教育機会の実現に向けて

尾島 弘哉

地方都市における空き家問題とその対策—長野県佐久市の取り組みを参考に公民連携の有効性について—

鈴木実佳子

子ども食堂が母親と子どもに及ぼす影響に関する社会学的研究—ソーシャル・キャピタルの観点から—

野中 麻優

母親の就労継続と生活満足度  
婚活を希望する女性たち—結婚を希望し婚活を選択する女性とは—

高 美優

赤池 春香

現代青年における理想的な男性像とスクールカーストの考察—男子大学生へのインタビュー調査から—

大塚 基生

ストレスの規定因について—ストレスに関する意識調査を通じた分析—

塚本 拓海

女性研究者のキャリア形成—ワークライフバランスの観点から—

村田 誠

地方自治体のICT教育政策へ向けての課題—教育行政システムと教育ビジョンのねじれから—

上蘭英美理

コロナ禍における子ども支援のあり方—チャイルドラインの事例から—

大場 夏輝

法務省告示日本語教育機関の現状—公表資料と定性調査の分析—

大河原咲良

平和教育が作り上げた私—原爆体験の継承における被爆者との壁とは—

黒田 優

夫婦の育児観の差からみる男性の育児参加を阻害する要因

中川 果歩

拡大した学校給食の意義の再検討—日本の義務教育における給食のあゆみから—

高橋 美翠

SDGsは達成可能なのだろうか—日本と世界から貧困や環境を考える—

工藤 和樹

コロナに苦しむ女性被雇用者—自殺者数と経済の相関について

小澤 秀到

農産物の生産者と消費者を繋げるサービスの可能性

加藤のどか

テレワークが労働者に与える影響・効果—ワークライフバランスに着目して—

徳重 敦大

テレワークによる働き方改革—生産性に着目して考える—

井上 結衣

なぜオーケストラは“あう”のか—オーケストラの中での人々の実践—

永沼 倫弥

公共の場における迷惑・マナー違反行為に対する感情を読み解く

牛島 ゆき

生活上の意識と大学進学肯定感—我が子に対する大学進学期待に着目して—

萩原 秀憲

就社意識とアイデンティティー学校からの移行—

御堂 和哉

地方移住がもたらす人口減少問題歯止めの可能性—長野県御代田町の事例から—

永田 実咲

女子学生のライフコース展望に影響を与える要因—就職活動を経験した女子学生へのインタビュー調査から—

小山 舞

現代の学校における校則の問題  
危機・困難を抱える母子と地域内コミュニティの役割

久保 愛実

—子ども食堂の事例を通して—

宇賀神 輝

コンパクトシティにおける空き地活用の可能性—千葉県柏市のカシニワ「ふうせん広場」がコミュニティに与える影響—

村上 侑奈

日本にシリコンバレーは作れるのか—地方の中小企業を持つ地域活性化への可能性—

島田 侑汰

仕事と私生活の相関関係

馬場 泰孝

ウィズコロナ時代における、アニメ聖地の生き残り—茨城県大洗町を事例に—

金子英志郎

BLACK LIVES MATTERから見るポップカルチャーと社会運動の関連性

岩崎 陸

母娘関係の親密化が娘の意識や生活に及ぼす影響—女子大学生へのインタビュー調査から—

有菌 沙瑛

働きすぎの処方箋—労働者の居場所とLiving for todayの生き方—

中村 優太

女性の社会進出とクオータ制

土井田奈々

官民連携MaaSによる地方創生—静岡MaaSの事例分析—

伊東 洋平

「居場所」とは何か—ライフステージにおける差異—

池田 永

事例から「文化の盗用」を学ぶ

三嶋 怜奈

AI技術による技術革新と労働者の共生について

遠藤 丈

孤独死対策における地域包括支援センターの役割

高橋 毅留

認知症介護をめぐる認識差について—新聞記事と手記の分析から—

相良 智優

スポーツとジェンダー

竹間 心

企業オフィスが日本人の働き方に与える影響

大長華奈子

女子学生のキャリア選択に影響を与える要因

紙屋百朋子

「優しさ」が<対話>を奪う社会—「優しさ」に依存していた私の気づきからの—考察—

岩尾 美波

「私の生きづらさ」と生きるための「ゆるし」

住倉 華奈子

女性アスリートがより良い環境で活動するために一人  
権問題に着目して—

高野 香菜

食文化のグローバル化と人々の意識 日本の寿司と海  
外のSUSHIを比較して

塙 優希

ボーイズラブの現状と愛好者のアイデンティティ

松田奈々央

キリスト教がホームレス支援者にもたらす影響

大山 純佳

ネオ同調圧力—気づかない同調圧力の正体と地平線

柳瀬 勇仁

高齢者就労における生きがい感と老後意識—働く高齢  
者へのインタビュー調査から—

藤生 百香

スウェーデン社会における価値観—福祉国家で求めら  
れること—

土居真有佳

キャラクターと共に生きる—＜2.5次元＞に生きる私—

吉田 圭吾

社交ダンスがソーシャル・キャピタルの形成に与える  
影響—社交ダンスと競技ダンスを比較して—

吉田 美咲

関係性によるコミュニケーションスタイルの差異

中澤 綾莉

都市のフードデザート問題に対する世代間交流の効果  
—調布市、「ふれあい給食事業」の事例から—

村本 捺美

男性の育児休業取得の促進を阻む要因について

由井かすみ

日本におけるスヌーズレン活動の実態と課題—インタ  
ビュー調査を中心として—

遠藤菜々子

「みるスポーツ」の多様性—観客は何を「見に」来てい  
るのか—

有井 一真

セクシャル・マイノリティ団体の地域性とその役割—  
東北地方で活動する団体へのインタビュー調査を通し  
て—

佐藤 祐香

身近な人間関係を世間学から見—出る杭は打たれる  
のか—

田中 茜

社会的に見る男性の化粧について

西川ひかり

介護ロボット導入によるマインドギャップに関する考  
察—「自立の支援」と「尊厳の維持」の観点から—

本橋 洋起

浦安市における日本人と外国人住民の関わり

内村 彩香

社会的孤立とサポートネットワーク—何が孤立を生み  
出すのか？

紺本 彩名

人はなぜ垢抜けたのか—容姿は他者へのメッセージ  
である—

吉澤 胡桃

SNSにおける他者の匿名性が大学生の就職活動に及ぼ  
す影響

北島 里彩

新たなコミュニティの形を求めて—高島平団地・常盤  
平団地を参考に—

塚田 祐也

SNS分析から見るコロナ禍での「ブラック企業に対す  
る認識の実態」

折原 渉

近年のドキュメント・バラエティ番組の人気をSNSの  
声から読み解く

飯沼 梨央

教員の長時間労働問題の解決に向けて

坂谷 駿太

日本における Ballroom カルチャーの受容

小林 松雄

「ツイフェミ」から見るメディアとジェンダー ポス  
トフェミニストとアンチフェミニスト

大久保秀成

図書館における地域コミュニティづくりの可能性

窪田 朱里

「多様化」社会のゆくえ

橋本 裕香

職業満足度の規定要因—人々の意識と職業・産業別分  
析—

中谷 魁士

グリーン・ツーリズムの維持とより良い発展—行政・住  
民・事業所の観点から—

近藤 孝紀

「夢女子」という恋愛の形—虚構を愛する

上出 美優

占いと新新宗教—雑誌記事から見る類似点・相違点—

間瀬ひさ乃

非正規雇用の構造と変革—ドイツとの比較分析を通し  
て—

松田 直也

地域おこし協力隊の定住・非定住の関係性

西川 亜衣

男性の在宅勤務と家庭生活満足度の関係性

富田 理耶

ジェンダーを利用する能力主義

東川 侑加

相互行為における「ぼく」への変換を考える—ポライト  
ネス理論からの検討—

櫛引 健希

芸能スキャンダル報道の広まり方と理解の実践過程

高橋 千智

日本人の排外意識の規定要因の特徴—海外との比較及  
び「外国人」・接触経験の分解から—

鶴見 基

高齢化が進む団地においてコミュニティカフェが果た  
す役割—田島団地・こかげのテラスを事例に—

彦坂 秋恵

社会的排除に対する居場所としての子ども食堂

堀 佳澄

仕事と自己実現

立道 未由

東京下町地域における「テーマ」型コミュニティの可能性  
富田 早紀  
わが国における北朝鮮イメージの変遷—戦後から現代にかけてのイメージ形成過程について—

永井 大貴  
なぜ私は主体性を持てなくなってしまったのか

宮前 棕成  
種子法廃止、種苗法改正を巡る報道の検証—マスメディアは農業分野でジャーナリズムの役割を果たせるか—

西野 開  
台湾アイデンティティ 岡田 彩花  
ラーメン二郎から見る都市社会 福田 達也  
若者の移住とライフスタイルの多様化—テレワーク普及の背景から— 箴島 有菜  
介護労働における感情労働と支援の在り方

正司 薫  
若年世代の月経経験・イメージを探る—インタビュー調査の結果から— 宮田 佳凜

デジタル社会のコミュニケーションに関する研究—なぜ人々はSNSを求めるのか— 原 翔悟  
認知症から考える共生社会 笹本かれん  
メディアとジェンダー—ジェンダーステレオタイプの観点から分析するテレビCM— 小宮山 愛  
環境問題への関心と規定要因—日本と外国を比較した分析— 関口 楓

大学教育が同調行動に与える影響 松下 依代  
邦楽フェスが地方創生に与える影響—コロナウイルスを受けて生じた実情とは— 諸井 颯人  
鉄道高架下とまちづくりに関する社会学的研究—横浜市長黄金町エリアと小金井市を事例として—

名和 純

## 現代文化学科卒業論文題目

ネットレーベルとダンスミュージックから見る作曲の系の訪れ 斉藤 直哉  
現代ホステス業における感情労働—ガールズバーの「女の子」が行う感情管理技法の検討— 山口 蒼  
日韓の学校外子ども支援事業—韓国のゴンブバン（地域児童センター）と日本の子ども食堂の比較研究—

ソ ヘリョン

コーポレートスローガンの表現方法と特性—業界及び年代間の比較から— 鎌田 真也  
応援する観客たち—映画館における観客参加

中村 洸太

日本人と『食』—コロナ禍での変化を中心に

大橋 果林  
心のバリアフリー実践過程の検討 井上 結伊  
「女オタク」をめぐる眼差し—「夢女子」の台頭を事例に— 印南 萌々

日本の若年層におけるシェア志向と持続可能なモノ消費 関 玲那  
人間の安全保障とジェンダー —紛争・難民問題における様々な形態のジェンダー不平等を考える—

水谷 葉子  
配信ライブにおけるライブ体験の変化 佐藤 有純  
ホテル空間における非日常体験—利用者は何に非日常を感じ、またホテルは感じさせているのか—

岩澤 祐乃  
韓国文化はなぜ日本で何度もブームを巻き起こせるのか—日韓交流の歴史的背景を辿りながら—

阿部 桃子  
自治体のスポーツ球団誘致が地域活性化に与える影響—日本のプロ野球界に焦点を当てて— 小野 翔登  
持続可能な観光開発の実現に向けて—インドネシア共和国・バリ島— 小野 日向  
ナチスの優生思想から見る障がい者の生存権—障がい者にとって住みよい社会とは— 緒方 風友  
奥渋谷地域のカフェが持つ地域への役割

奥村日菜子  
新型コロナウイルス感染拡大に伴う観光地への影響とアフターコロナの旅行の在り方について 山本 絢子  
棚田保全における農村コミュニティと外部の人々の介入—葉山・上山口の棚田と、他2地域の事例から—

牧野 太洋  
オタクコンテンツによる地方創生—「ラブライブ！サンシャイン!!」と沼津市の取り組みから—

大野 耀平  
男女の性別役割・意識の国際比較—日本とスウェーデンの差— 小牧 乃瑛  
コロナ禍における子ども食堂の社会学的研究—さいたま子ども食堂を事例として考える場所と空間—

細江 桃子  
多文化共生社会の実現のために—川崎市の外国人支援の取り組みから 木村 萌夏  
オリンピック開催都市が及ぼす構造変化と跡地問題

田中 大夢  
地域イメージの改善—犯罪が多いという足立区のイメージはいかにして改善されていくのか— 青木 怜

多文化共生から見た市民社会のあり方の一考察—埼玉  
県川口市を事例に— 浅井 拓海

地域振興においてJクラブがもたらす効果に関する一  
考察 高見澤竜晟

消費の変容に伴う地域活性化事業のあり方—古民家複  
合施設「はかり屋」の実践を例に— 和久菜々美

なぜ人々は健康食品に魅了されるのか 高橋 皆美

外国にルーツを持つ子どもが社会関係資本を獲得する  
ために、日本の公教育ができること 江村 知子

森林セラピー基地が地域住民に与える影響—埼玉県北  
本市を事例に— 小林昭太郎

現代における美容整形の立ち位置 大石 咲希

野生動物と人間が互いに及ぼす被害と共存の在り方に  
ついての研究—ツキノワグマを例に— 小牧 由果

スノーリゾート再活性化の可能性 石原 佑夏

脱毛と化粧の広告にみる身体観の変化 小林 祐太

日本人の住まい方とシェアハウスの空間構成—「ひと  
り空間」と「セミ・パブリック空間」— 小林 祐也

犬猫の飼育放棄問題—実態整理と適正飼養促進策の  
検討— 守口 咲

吃音を持った人々で構成されている「集まり」とは  
齋藤 陽大

京都市のインバウンドと観光政策—オーバーツーリズ  
ムと京都市の今後— 早川 千尋

日本におけるフィリピン人移住者—ホスト社会からの  
ステレオタイプに着目して— 渡邊 練

Jリーグサポーターのコミュニティ形成—コロナウイ  
ルス環境下での模索— 安原 都和

日本社会が在日コリアンのアイデンティティ形成に与  
える影響—通名・本名の観点から— 金子 平泰

日本人男性の化粧の現状—韓流ブームとの関係性—  
山崎 美里

東京のオープンスペースから都市の現状を覗き見る  
奥田 有紀

私と祖父の“空白の10年”を見つめる—東日本大震災  
の語りえなさ— 太田 萌夏

日本におけるベトナム人の就労問題の現状と解決に向  
けて 加藤 幸佑

渋谷という街は若者の街であり続けるのか  
佐藤 紗弥

アニメ聖地化後の地域—沼津の事例に焦点を当てて—  
松澤 優介

接客労働者における感情管理の複雑性と自律性—総合  
スーパーで働く美容部員を事例に— 山田 実優

環境教育の日韓比較—佐渡と牛浦湿地を事例として—  
小林 博子

埼玉県飯能市における観光の多様性 野口 一花

大学生の食生活からみる社会について 安田 早織

日本の多文化共生に向けて—外国人技能実習生の現状  
と課題— 豊嶋 風我

競馬場の持つ居場所としての役割と変化  
今東壮之晟

マッチングアプリの利用の変化 荒川 誓那

外国人労働者の抱える問題—技能実習生について  
今野 友太

コロナ禍での地域社会における祭礼の意味—祭礼主催  
団体へのインタビューを通して— 北村 萌子

新型コロナウイルスは日本の格差を拡大させたのか  
土屋 健

ビアトリクス・ポターのキャリア形成とプロセスから  
学ぶ—人間と動物と自然の共存 武井 寧々

フレックスタイム制がもたらす労働者に対する影響に  
ついて 須藤慎太郎

日本語教室が持つ多面的機能の実態及び日本語教室に  
集う人々の「教える—教えられる」を超えた関係構築の  
考察 埜 真子

埼玉県における農業体験農園の課題—東京都と埼玉県  
を比較して— 小松 勇斗

女子大学生の化粧行動から見る自己 久道紀未香

社会のオンライン化によるマナー意識の変容—zoom  
における沈黙現象からの考察— 加藤 泰平

トランジションタウンにみる地域コミュニティの持続  
可能性—トランジションタウン藤野を事例に—

濱野 幹

エコツーリズムによる地域資源活用の意義と環境保全  
両立の課題—中部山岳国立公園上高地での取り組みを  
事例に— 宇理須 大

グリーンツーリズムを通じて関わる人々と地域がもつ  
課題—秋田県仙北市を事例として— 佐々木夏帆

種子法廃止と種苗法改正をもとに日本農業の課題につ  
いて考える 鈴木 航介

在日米軍基地周辺における生活空間としての文化的影  
響と発展可能性—神奈川・キャンプ座間を事例に—

村並 陸斗

貧困とグローバル観光—観光が貧困削減に役立ったため  
には— 伊丹 風咲

多言語教育と社会格差の相関—シンガポールの事例を  
中心に— 西沢 凜々

地方経済の現状と6次産業化—長野県内を事例に—

後藤 詩織

未婚社会における結婚支援事業—成婚率をより高めるためには—

天野 里音

「主体的なファッション消費」の意味と可能性—サステナブルファッションの消費文化を事例に—

有賀 州平

日本の外国人労働者の実態とコロナ禍における状況

大畑 花鳴

異文化スポーツの実践を通じた異文化受容の可能性—テコンドーを事例として—

加藤 成晴

日本の殺処分数を限りなくゼロに近づけるための研究—猫が地域に引き起こす問題および改善例と地域コミュニティを事例に—

荒木 壮太

ユニクロを用いた自己呈示—人はなぜおしゃれではない服を着るのか—

井上 裕太

地方中小都市の開発とまちづくりにおける合意形成のあり方に関する研究—北海道室蘭市の都市再生整備計画事業および立地適正化計画を事例に—

庭田 沙菜

メディアとジェンダー情報—ファッション誌とSNSを中心に—

斎木 夏美

日本の地方都市におけるコンパクトシティ政策推進のカギは何か—富山県富山市の事例から—

加登 愛里

遠山郷と霜月祭—歴史と継承に見る持続可能性—

田村 紘大

阪神甲子園球場はボールパークなのか—ボールパーク球場を事例に—

荒木 恵亮

社会が生み出す女の女嫌い

星 希優

レパノンのシリア難民キャンプ政策とその背景—パレスチナ難民キャンプとの比較による分析—

河野 勇作

よそ者が地域にもたらす効果—宮城県気仙沼市を事例に—

佐伯 真凜

自尊と羨み—帰国子女へのアンビヴァレントなまなざし—

久保田さくら

近隣型商店街が地域社会において担う役割—東京都北区桐ヶ丘商店街の現状から考える—

高山 大輔

アイドルファンのファンコミュニティの構築

平賀 雄也

綾部の人々から見る 田舎における半農半Xの実践と心の豊かさ—一人とのつながりに着目して—

池鯉鮒しおり

西表島におけるエコツーリズムと地域活性化

平野 啓太

コロナ禍によって注目された路上飲みの実態

新保 郁弥

鎌倉市との比較にみる川越市の観光  
共生社会実現へ向けた多文化間教育の在り方—地域社会における援助行為の意思決定過程に着目して—

森 健

茨城県筑西市における太陽光発電設置が地域に与える影響と対応

大山優美子

原子力発電所の周辺住民はメディアの報道からどのような影響を受けたのか

五十嵐ひかり

食品ロス問題の現状と今後について—フードバンクの取り組みを事例に—

安藤 泰輝

国際結婚家庭における言語と宗教—その変遷と子ども世代への継承—

八木戸一晟

若者世代のフェミニズムへの認識とジェンダー意識

大山 風香

選ばれる一杯のコーヒーを作る過程—農園での雇用のあり方と輸出入の変化について考える—

原田 桃子

環境問題としてのヴィーガンの認知と選択の可能性

加藤 優花

嫌消費の系譜を読み解く

小山 美優

地域コミュニティの在り方と村が抱える課題について—東京都西多摩郡檜原村を事例に—

黒柳 佑輔

現代におけるぬいぐるみと人間の関係性

清水 美里

池袋の都市開発と在日華人コミュニティの進展に関する考察

林田 朋樹

第三次サウナブームにおけるエクスタシー

山下さくら

限界芸術としての折り紙文化の可能性

伊与久純平

仏教施設・機関が行う環境教育・環境活動について

三森 真生

恋愛ドラマに見る結婚の変化—現代でなぜ結婚は遠ざかっていくのか—

白岩 優佳

歴史的背景と現状から考えるホームレス支援

石井 千愛

テレワークの阻害要因に関する考察—テレワークと日本型雇用—

相場 大輝

ジェントリフィケーションとホームレス排除

三戸健太郎

コミュニティカフェがもたらす地域コミュニティ活性への可能性

指簇 美帆

「箱」の台頭による Vtuber の変容—「にじさんじ」を事例に—

柴崎 拓真

日本における韓流ブーム—文化と政治の関係性—

中嶋 美咲

SDGs達成に向かう世界と個人の関係—アマゾン森林火災を事例に—

大谷 千賀

教育格差の国際比較—国際比較から見える日本の教育格差の構造—

杉山 佳名

日本において海外にルーツを持つ子どものアイデンティティ

鈴木 智子

スウェーデンの教育環境から見る日本の若者の自己肯定感

橋爪万璃亜

HPV ワクチンに見る日本のリプロ運動発展の可能性

榎畑 思音

中国報道研究

向川 未来

“新しい地域メディア”の担い手像—「いたばしTIME S」から考える—

小根久保礼央

若年男性のジェンダー平等意識

佐野 稜

レアスニーカーと転売は共存関係にあるのか

密田 拓登

人が非日常を感じるとき—ホテル空間を対象として—

中川 美友

地域コミュニティの場としての「銭湯」

大峽 健太郎

結婚式の役割

中里 菜由

キリスト教の社会的役割に関する一考察—ホスピス活動・教誨師活動・従軍布教から—

安田 理路

ワークライフバランスの実現による女性のキャリア継続について—オランダのICT活用を事例として—

西野 星

中学受験重視の規定因—意識との関連に焦点を当てて—

小幡 紗奈

なぜ自動車を所有するか

福島 大樹

就職活動におけるPBLの有効性—立教大学の事例から—

稲葉 太一

日本企業のジェンダー意識—ジェンダー平等への課題—

佐藤 南帆

地域の民俗芸能の現状と今後の可能性—厚木市の民俗芸能を事例に—

松本 美南

「東京」への憧れと音楽の繋がり—歌詞データ分析と世代別アーティスト分析による検証—

溝口 亜優

海外旅行が意味するもの—若者の海外旅行離れ現象からみる—

池中 彩乃

zine制作者にとってzineイベントはどのような場か

倉本 怜実

コロナ禍におけるバンドに対する意識変化

須藤 希

スポーツ（主にサッカー）を通じた地域創生と持続可能性

谷内 剛

ウェディングドレスから見るファッションの消費文化

中野 るい

緊急時のオンライン無料学習支援の可能性と限界—コロナ禍の活動から考える—

木村菜々美

コンパクトシティの持続可能性—富山市と北九州市を事例に—

川副 優斗

## メディア社会学科卒業論文題目

田園回帰する「若者力」とは—長崎県対馬市の事例から—

加藤 美春

訪日インバウンド旅行者の動機研究—観光社会学の視点による旅行体験の考察—

宮尾 昂明

父親による「ケアとしての子育て」—父親向け育児雑誌の調査を通して—

原 ゆり子

芸術の自立性から見る職業としての地下アイドル—地下アイドル誕生の背景と「シリアスレジャー」について

岩本 理夢

女性アイドルを考察する

近藤 稜子

今後の装丁／ブックデザインの在り方

猪鼻 咲希

観光とインスタグラムの関係性—観光とメディアの関係の変遷—

清水 美帆

SNS分析から見る妊活・不妊治療の実態

平尾多奎郎

PDCAサイクルからみる衣服の持続可能性の達成

音声メディアで上を向いて歩こう—音声メディアにおけるFOMOの実態と所在—

田中 彩乃

「政治ソング」批判をしているのは誰なのか—若者の右傾化論争から—

岡島 光希

デジタルネイティブ世代の食行動—SNSが与える影響—

鈴木 綾芽

現代における若者の恋愛意識—カップル共同アカウントの分析から—

助廣ゆりか

社会的弱者の語りから見る「自己責任の内面化」

早谷 唯

日本におけるガールズバンドの文化—2次元、2.5次元、3次元の比較—

宮木 鼓子

仮想空間における自己アイデンティティの形成

和田 玲佳

世の中の声から見えた教育格差の現状

中莖 翼

日本におけるランニング普及の要因

清水 要

コーポラティブハウスにおける「アラウンド家族」というつながり

高島 加舎



日本の学校教育の未来—「考える力」は育つのか—

船川 真鈴

現代社会のTwitter炎上にもみるフラストレーション発散の実態—木村ゼミ社会調査、著名人の不倫炎上ゴシップを中心に—

菊本 可純

炎上とメディアの関わりについて 野老 雅也  
震災の記憶を語るということ、聞くということ—宮城県石巻市における記憶の継承プロセスと記憶の場—

藤原 巧大

林業の未来—東京での可能性— 中嶋 将太  
“親ガチャ”問題の社会的構造—現状脱却に向けて広告には誰に何を伝えるべきなのか— 菅野 匠悟

BTSとARMYの相互関係性 BTSのトランスメディア戦略 小澤 卓也

リメイク作品の意義—リメイク作品に見られる文化的・社会的側面— 中森 薫

ディズニーフアンが使うハッシュタグのルールから考えるSNSの非公式的な慣習の果たす役割とその展望

柴田 梨彩

化粧文化の変化とインスタグラムを通じた購売行動の変化について 寺園 芽依

障害なんて見たくない—文学作品に見る障害者へのまなざしの研究— 吉村和佳奈

ホームドラマからみる家族観 高沢 和樹

手芸からハンドメイドへの位置付けの変化—ジェンダーと卓越化の視点から— 後藤 梨乃

仲良しだって、いいじゃない—母と娘の長い友達関係—

大島 明果

音声メディア史から考える“声”の持つ力—ラジオが聴かれなくなった現代でClubhouseが注目された理由—

堀口 純菜

時代によって変化する「テレビドラマで描かれる女性像」 田中 天音

スポーツ活動で培う経験とキャリア 石井 健仁

閉鎖社会の盾たち—SEALDs、その限界と可能性—

大木 菜央

女性地下アイドルシーンにおける仮想空間技術の利用 中野 祐友

YouTubeの未来と向き合う—広告出稿先として健全に発展していく為には— 織田 拓未

企業スポーツと共に歩んできた日本陸上競技—プロスポーツ化に向けて必要なことは— 峰崎 健

白樺林でつかまえて—地域密着型スポーツの模索と壁—

今村 瑠菜

海外旅行に関するイメージ形成とSNSの関係性—訪日中国人観光客の増加原因と観光行動について考える—

ヒツ ショウウ

デジタルネイティブ世代のファッション情報収集—これからのファッション誌の在り方— 梶原かなは

企業の化粧品広告からみる女性像の変遷 平田和香奈

海外にルーツを持つ人々のアイデンティティについて—Twitterデータを用いた分析 大内 逸勢

デジタルメディアと怖い話 鈴木 優斗

市民の創造性からなる場づくりの実践の可能性—「かみいけ木質文化ネットワーク」を事例に—

齋藤 結

聖地巡礼とSNSの動向について 佐野 理奈

YouTubeのコメント欄データ分析から見る「教育系YouTuber」の利用のされかた 日出 恵輔

アイドルのマネジメント及びファンに及ぼすSNSの影響力について—アイドルの最適なSNS活用法とは—

山際 理紗

SNSと世論—政治家表象の変遷を軸に—

村井 薫

アジア系アメリカ人のアイデンティティ—アメリカ映画の中での表象から見る— 増田万璃子

ファッション誌から見る若者の男性像—社会的男性像との関連性— 清水 祐平

「推し活」から見るコロナ禍での消費社会の変化と課題 儀間真由夏

アイドルからみるファン・ファン対象の関係性の変遷とメディア 大河内春佳

コロナ前後における男性の美意識の変容に関する考察—SNSのコミュニケーションから— 武田 莉子

少女マンガと現代の女性たち—少女マンガとはなにか—

畑中美乃莉

公共トイレから考えるLGBTの現実 北隅 慎也

消費社会におけるディズニーオタクの立ち位置

伊藤 絢香

男性アイドル歌手のヒット曲と「男らしさ」の関係性—テキスト分析ソフト「KHCoder」を用いて—

下川 菜緒

女性の消費者行動から見るスポーツ観戦—女性に向けたスポーツマーケティング施策について—

菅原 脩平

BTSから見る、ファンとメディアの関係性

樋口 薫

お笑い界におけるジェンダーバイアス—ホモ・ソーシャルな集団に生きる女性たち— 鈴木 美春

リトルトーキョーと日系アメリカ人—JACLの活動から、現在の日系アメリカ人社会— 小野恵利佳

SNSとストレスについて—SNS疲れの実態の調査— 白石 湧祐

「ガーリー」への帰属意識から考える「女の子」表現の束縛—雑誌『オリブ』の分析を通して— 北條 美羽  
学生と登山—増加に必要な「透明性」と「質向上」—

石山 達士  
低予算映画からみる映画とメディアの関係性

高橋 実玖  
いま、ここ、を生きる—純正ライブの本質とは何か—

花田 歩  
音楽レビューを活用した楽曲検索サービスの可能性  
音楽聴取形態の変化から 町田真一郎

美しさという罠と武器—ダイエットと社会の関わり— 前田 紗李

日本の子供向けアニメから見る女性表象の変化について 岡本 実奈

Billboardチャートから見る音楽の流行の変化—ストリーミング音楽が日本国内に普及して以降の考察—

奥村 陸功  
ピッチの彼方に世界が見える—サッカー報道の先進性の追究— 雨宮 大将

セクシャルマイノリティの発信の場としてのYouTube 野瀬 怜子

日本における韓流ブームと韓国認識—韓国ドラマの受容から— 宗實 遥

コロナ禍におけるロックフェス・オンラインフェスの実態及び今後 矢野倫太郎

多文化共生におけるメディアの役割—マレーシアのエスニック・メディアを手掛かりに— 加藤 翔  
産業と文化資本の関連について 星野 由樹

COVID-19 禍で活用された音声メディア分析 (Twitterのデータ分析) —今後の音声メディアの在り方の考察— 清水 愁

“儲からない商売”を支える老舗喫茶店の価値—浅草「デンキヤホール」三代目女将のライフヒストリーを手掛かりに— 川俣 桃夏

フィルターバブル現象が我々の情報環境に与える影響に関して 飯田 智紀

インターネット上での対人関係が既存の人間関係に与える影響について—ストレス、孤独感、QOLの観点から— 葛川 玲菜

メンズメイクに対する意識の変化 潘 佳伊

川崎市における多文化共生 共生の歴史とヘイトスピーチからみる現状と課題 春田 理奈

大学生から見る日本型少子化—実現可能性を考える— 橋本 和弥

ルッキズムの弊害と今後の社会について 岡本 彩佳  
幼児人気作品におけるジェンダー表象—アンパンマン映画・絵本分析を中心に— 波多野里奈

日本におけるフェンシング競技—その発展を妨げてきた要素および今後の課題— 野根 良介

プロ野球が人気であり続ける理由 末廣 諒

本土メディアと沖縄メディアの「二項対立」構造を再考する—全国紙と沖縄紙の比較を通して— 阿部 陸  
NHK紅白歌合戦からみるメディアとの関わり方の変遷 富田 菜月

SNS分析から見る日本の同調圧力 板橋莉乃亜

SNS分析からみる未来に続く結婚式の可能性について 松若 未路

原発再稼働の報道について—全国紙3紙の比較検討— 大津 東子

大学生のTwitter利用とファンコミュニティ 稲葉 百花

若者の主観的幸福感と価値観 中山 隆  
BTSとグローバルゼーション 日韓米におけるファンダム「ARMY」の比較から 小原 彩美

セクシュアルマイノリティの居場所はどこか 對馬 健真

オンライン口コミが大学生の化粧品購買行動に及ぼす影響 村山 岬

メディアが提示する「不良学生」イメージ—テレビドラマ『ごくせん』シリーズから— 千葉さゆり

幻影に脅かされて—「心」の登場から見る人々の犯罪観の変遷— 毛呂 桐子

「筋トレ女子」という現象 塚本 葵  
コロナ禍における消費行動の変化に関する考察—V-RESASから見た考察— 村上慎太郎

お笑いブームについての考察—賞レースの意義について— 成嶋 暁

ビジュアルメディア上に生きる若者—SNSに自己をさらけ出す現象について— 齋藤 里央

データ分析から見るLGBT問題の課題とTwitterの社会課題解決ツールとしての可能性 三浦 龍兵

情報爆発時代の就職活動 麻生 眞暉

現代社会の障害者差別と偏見を読み解く 横澤 瑞穂

2ちゃんねる・mixi・Twitterからみる社会変化 辻 まりこ

外国にルーツを持つ幼児の教育問題—言語獲得と支援について— 福田里英子

「データ野球」時代における野球ファンのコミュニケーションについて 米山倫太郎

女性が働き、育児がしやすい環境を目指して 専業主婦が抱える問題からみる今後の課題 Twitterデータ分析 菅野 翔佳

コロナ禍でも伸びを見せ続ける株式会社ポケモンの多角分析 山本倅千恵

ジャムセッションが展開される「その場」の相互作用 杉田 大樹

現代アートを「身近な存在」に一さらなる普及への施策— 中島 七映

COVID-19 禍におけるYouTubeの利用動向に関する研究 右田 宙也

街と趣味の関係性 小林 知希

ステップファミリーと家族規範—ステップファミリーの若年成人子が語る家庭外での経験に着目して— 戸川 凜栞

SNS分析から見るコロナ前後での「化粧品購買における実態と課題」 泉澤 幸花

日本人とカフェの関係 小木明日香

技能実習制度の現状と課題—乖離の原因に関する考察— 藤井 理子

コロナ禍におけるYouTubeチャンネル運用のケーススタディ 林 真史

SNSにおけるキャラ作り—ネットとリアルの見せる「自分」と見せない「自分」について— 塚田 悠貴

「間(あいだ)」に生きるということ—「わたし」と「あなた」がシステムに奪われないために— 中村こはる

韓国ドラマと書籍からみる韓国社会のジェンダー課題—現実とドラマの関連分析— 坪内 優果

タイ料理—日本におけるタイ料理のローカライゼーション— 蛭田 晃弘

デジタルネイティブ世代におけるファッション購買行動と実店舗の存在意義 横内凜太郎

ホモソーシャルの形成とその要因—男子大学生へのインタビュー調査から— 井出野 健

新型コロナウイルス禍の行政広報—2つの“一般市”の比較から— 中田 真裕

メディアによる男性の美意識の変容 中島 里菜

インディーズバンドのライブを取り巻く変化—新型コロナウイルス感染拡大に伴ったオフライン→オンラインに注目して— 西澤 楓

日本のICT教育普及に関しての調査事例 筒井 円香

SNSから見る末期がん患者と患者家族の実態 鍵山 萌佳

日本におけるハロウィーンソングの現在 文化受容に伴う歌詞とMVの変化 桑 綾乃

文化的作品から見るLGBTQへの理解度と、現状には乖離がある理由 山本ありさ

なぜ日本のキャッシュレス決済比率は他の先進国より低いのか 岡村 悠真